

財政資金対民間収支(令和2年9月中見込)

令和2年9月は、普通交付税の交付等がある一方で、消費税・源泉所得税や財政融資資金の貸付回収金等の受入があり、また、国債・国庫短期証券が受入超過であることから、総収支戻は、10.2兆円の受入超過となる見込み(前年同月比8.9兆円の受入超過幅の増加)。

(主な受入日) 消費税・法人税等の租税、保険料の受入・・・2日
源泉所得税の受入・・・14日

(主な支払日) 普通交付税、地方特例交付金の交付等・・・2日
後期高齢者医療給付費等負担金の支払等・・・14日

●収支戻:総計10.2兆円の受入超過

〔一般会計・特別会計等小計〕	2.3兆円の支払超過
〔国債等・国庫短期証券等小計〕	12.5兆円の受入超過
〔合計〕	10.2兆円の受入超過
〔調整項目〕	0.0兆円の支払超過
〔総計〕	10.2兆円の受入超過

(単位:億円)

区分	見込	前年同月	前年同月比	備考
(1) 一般会計	△ 41,980	△ 19,188	△ 22,792	
租税	40,130	42,638	△ 2,508	消費税・源泉所得税等の受入
税外収入	1,360	1,253	107	
社会保障費	△ 20,690	△ 13,305	△ 7,385	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の交付等
地方交付税交付金	△ 40,050	△ 39,659	△ 391	普通交付税の交付等
防衛関係費	△ 2,620	△ 2,776	156	
公共事業費	△ 2,320	△ 2,387	67	
義務教育費	△ 930	△ 929	△ 1	
その他支払	△ 16,860	△ 4,023	△ 12,837	新型コロナウイルス感染症対策中小企業等持続化給付金の支払等
(2) 特別会計等	19,060	42,569	△ 23,509	
財政投融资	17,530	33,931	△ 16,401	地方公共団体・機関からの貸付回収等
外国為替資金	-	2,330	△ 2,330	
保険	19,570	26,649	△ 7,079	保険料等の受入
その他	△ 18,040	△ 20,341	2,301	公債の利子支払等
(3) 小計 (1+2)	△ 22,920	23,381	△ 46,301	
(4) 国債等	31,150	△ 12,839	43,989	
国債(1年超)	31,150	△ 12,839	43,989	
借入金	-	△ 0	0	
(5) 国庫短期証券等	94,150	3,125	91,025	公募発行見込額
国庫短期証券	96,800	3,025	93,775	約41.4兆円
一時借入金	△ 2,650	100	△ 2,750	内訳: 3ヶ月 約7.6~7.7兆円 × 4回 6ヶ月 約3.6兆円 × 1回 約3.7兆円 × 1回 1年 約3.5兆円 × 1回
(6) 小計 (4+5)	125,300	△ 9,714	135,014	
(7) 合計 (3+6)	102,380	13,667	88,713	
(8) 調整項目	△ 30	△ 601	571	
(9) 総計 (7+8)	102,350	13,066	89,284	

- (注) 1. 国庫短期証券の公募発行見込額は、今後の国庫の資金繰りの状況等により変更となる場合がある。
2. 「見込」及び「前年同月」の△印は支払超過を示す。
3. 見込については、10億円単位でとりまとめている。
4. 前年同月については、億円未満を四捨五入しており、計において一致しない場合がある。
5. 「新型コロナウイルス感染症等の影響に対応するための国税関係法律の臨時特例に関する法律」の施行に伴う措置等は考慮していない。

(参考) 1. 日本銀行が国庫短期証券売買オペによって取得した国庫短期証券のうち、償還期日が到来するものの償還額は次のとおりであり、これは対民間収支には計上されない(繰上償還額及び対政府等売却額は控除していない)。

日銀売買オペ分償還額	73,400	5,624	67,776
------------	--------	-------	--------

2. 令和2年10月の国庫短期証券の公募発行見込額は次のとおりである。
3ヶ月 約6.6~8.6兆円 × 4回
6ヶ月 約2.8~4.8兆円 × 2回
1年 約2.5~4.5兆円 × 1回